

Web 版リハビリテーション医学用語事典についてお礼とお知らせ

評価・用語委員会 委員長 根本 明宜

この度の東日本大震災で被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域の日も早い復興を祈念しております。

さて、日本リハビリテーション医学会評価・用語委員会ではリハビリテーション医学用語集第7版の改訂にあたり、Web 版リハビリテーション医学用語事典として公開するために、平成22年11月よりリハビリテーション科専門医の皆様にご協力をお願いし、現在までに約750用語（リハビリテーション医学用語集第7版収載7,000語の約1割）の解説をしていただきました。まず、ご執筆いただきました皆様にお礼申し上げます。また、用語解説のご依頼の際に、こちらの配慮が足りず不愉快な思いをされた先生がおられること、必ずしも専門領域の用語解説のお願いにならなかったこと、ご執筆いただいた解説の査読に時間を要したことなど、様々な不手際がありましたこと、深くお詫び申し上げます。

現在、システムの修正などを行いながら、平成23年3月末までにご執筆いただきました解説につきましては、平成22年度の単位として1語につき5単位の確定作業を行っております。また、ご執筆いただいた解説を速やかに査読して一般公開するために委員会の査読体制の見直しを行いました。

先生方のご協力を持ちまして750用語の解説ができましたので、平成23年5月初旬から一般会員の先生方へのWeb 版リハビリテーション医学用語事典の閲覧とリハビリテーション科認定医・専門医による自由な追記、修正が可能である通常のweb運用を開始いたしました。

現在、すべての用語について解説の執筆、追記、修正が可能となっています。つきましては、ご専門領域の用語について、用語集の活用、充実のために解説の追記、修正と現在、解説がされていない用語のご執筆を是非ともお願いいたします。今年度も1語につき5単位、年間20単位までの認定単位を付与させていただく予定にしています。このように単位付与には上限もありますが、5語以上のご執筆も大歓迎です（同一年度内では5語目以降は単位付与されません）。

これまで、ご執筆いただいた解説については用語そのものや欧訳、読みの誤りなどもご指摘いただいております。また、既にご執筆いただいた解説でも未執筆の項目を含む用語では、再度記載のお願いをしています。解説記入ページには評価・用語委員会へのご意見、ご質問をお伺いする欄も設けていますので、よろしくお願いたします。

今後、一般公開は、解説された用語が増え運用が落ち着いた段階で予定しています。一般公開では患者さん向けの解説の部分のみを公開する予定ですが、情報の信頼性を担保するためにも参考文献は必ずご記載ください。また、ご執筆前にはWeb 版リハビリテーション医学用語事典の入り口にある執筆要領をご確認いただくと幸いです。図の貼り付け、用語間のリンクの貼り方などの解説も用意しております。

お願いばかりで恐縮ですが、今後ともWeb 版リハビリテーション医学用語事典のご利用、用語解説への追記、修正、新しい用語解説のご執筆をお願いいたします。